

■八王子市役所の代表電話
☎042-626-3111

■ホームページアドレス <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/>
モバイル(携帯電話)版 <http://mobile.city.hachioji.tokyo.jp/>



携帯電話用
2次元コード



広がっています。 企業の子育て支援



体調はいかがですか——妊婦さんを気遣いながらドアサービスをする乗務員。三和交通八王子営業所では、専門の研修を受けた乗務員が妊婦さんの送迎をするサービスを始めました。

今、八王子では、企業が「子育て支援」を積極的に行う動きが広がっています。

市長メッセージ 夢—はちおうじ

今月1日、台町四丁目の『小児・障害メディカルセンター』内に夜間救急診療所と休日歯科応急診療所が平岡町から移転開業します。医師会、歯科医師会等の御協力を得て、よりきめ細かい救急診療と、障害者歯科診療がスタート。これによって同センターの機能がすべて整備されたこととなります。

平成13年、東京都から突如発表された八王子小児病院の移転・統合計画は、「子育てしやすいまちNo.1」を目指している私にとって衝撃の大きさは計り知れないほどでした。当初、市としては周辺市町村と共に存続を要望。しかし、事態の進展が見られない中で、何より子育て家庭の不安を払しょくしなければならぬとの強い思いから、新たな医療体制の構築を目指すこととしました。

幸い、2つの中核病院への医師派遣など都の強力な支援を得ることができたほか、南多摩病院でも小児科を新設。メディカルセンターでの小児科ならびに障害児(者)の外来診療開始により、本市の小児医療体制の強化を図ることができました。

子育てにとって医療面での安心は不可欠なもの。引き続き、関係機関等と連携し、更なる地域医療の充実に向け、力を尽くして参ります。

(市長 黒須隆二)



院内保育園にお子さんを預ける猪股さん

子育て応援のカタチさまざま



▲子育て応援企業のシンボルマーク

子どもを育てやすい環境づくりは、まちぐるみで取り組む。家庭や学校、行政など、地域にはさまざまな担い手が存在しますが、企業の役割も重要です。職場として長い時間を過ごし、生活面でも関わりが深い——企業は子育て支援に欠かせない存在なのです。

広がりを見せる企業の取り組み内容はさまざまです。子育てしながら働きやすい職場環境を整備する。授乳室を設け、安心してお子さんと利用できるお店をつくる……。また、見守り活動など地域での活動に力を入れる事業所もあります。

市は「子育て応援企業」登録制度で後押し

こうした時代の流れの中で市は、企業の子育て支援を後押しするため、積極的な取り組みを行う企業事業所を「子育て応援企業」として登録する制度を設けています。現在は、152事業所に登録をいただいています。

この特集では、「子育て応援企業」の中から3つの事業所の取り組みを紹介します。

CASE 2 子育てと両立しやすい職場環境づくり

私には3人の子供がいます。一番下の子は1歳で仕事中は病院が運営している保育園に預けています。上の2人の子もこの保育園に通っています。子どもが病気の時でも対応してくれるので助かっています。

そして何より安心できるのは、子どもがいつも近くにいるということ。ふと窓を見ると、外を散歩している姿を見かけることもあります。そんな時に近くにいる安心を強く感じます。

「お互い様」で助け合い

私たちの仕事は、勤務時間が不規則になりがちですが配慮してもらっています。通常、夜勤は月4回程度ですが、現在は1回に減らしてもらっています。周りの看護師にも短時間勤務を利

保育園に職場の理解……。ありがたい環境



八王子山王病院・看護師
猪股美智子さん

用し、早めに帰っている人もいます。色々な制度があっても職場の理解があれば、利用しづらいと思います。うちの病院は子育てを経験した先輩がたくさんいるので「お互い様だから大丈夫」と優しく受け入れてくれます。

充実した生活が送れる

子どもたちのことが大切なことは間違いありませんが、正直言って育児休業中は「24時間子育て」で自分自身の時間が欲しいと思うこともあります。今は、仕事とその時間になって、家族と過ごす時間もより充実したものになっていると感じます。これからの職場の皆さんの助けを借りながらですが、仕事も育児も頑張っていきます。



八王子山王病院・看護部長
牛丸良子さん

看護師は専門性が高く、働く中でどんどん成長していきます。育児のために仕事を離れてしまうのは病院としても大きな損失なんです。ですから、子育てをしやすい職場環境づくりは当然と言えるかもしれません。

また、看護師は人間を相手にする仕事です。子育てを経験すると心がさらに豊かになり、患者さんへの思いやりも強くなります。看護師が働きやすい環境づくりを行うことは、思いやりのある温かい医療の提供につながり、最後は患者さんのためになるんですよね。これからも、看護師がより長く、より豊かに働き続けられるよう病院をあげてバックアップしていきます。

「温かい医療」の提供につながる

CASE 1 利用者の目線に立ったサービス

タクシー会社・三和交通八王子営業所では、「陣痛119番」や「キッズタクシー」といった子育て中の皆さんの目線に立ったサービスを昨年10月に開始しました。

「安心の提供」をモットーに



三和交通八王子営業所
営業主任・高山優さん(左)
乗務社員・亀山博さん(右)

地域の一員として何ができるかを考え発案した新サービスが「キッズタクシー」と「陣痛119番」です。「キッズタクシー」は、通院や習い事の送迎などにお使いいただくもので、小学生以上であればお子さん一人でも利用できます。

出産時の安心タクシー

「陣痛119番」は、名前の通り陣痛が起こった時に、病院に送迎するサービスです。事前にかかりつけの産科や出産予定日を伺っておき、いざ陣痛が起こった時には、登録内容を理解しているドライバーが駆けつけます。もちろんドライバーは看護師さんをお呼びして研修も受けています。

これまで、300名を超えるお客様に

登録をいただきました。実際の利用者はその中の15パーセントですが、事前に登録をいただき、もしもの時の選択肢を増やすという意味では「安心」を提供できていると自負しています。

お客様とのつながりがやがいに

陣痛タクシーを利用した方からお礼のお言葉をいただくこともあります。「元気な子を産んでください」と声を掛けて送り出した方から「運転手さんからそんな言葉をもらえるととは思わなかった。とても心強かった」と丁寧なお礼のお電話をいただいた時は、本当にうれしかったですね。

今後も、温かい対応を積み重ね、地域のお客様とのつながりを深めていきたいと考えています。

子育て支援の専門家に聞く

少子化が社会的な課題になり「子育て支援」に関心が集まり始めたのは、90年頃から。当初、少子化は「女性と子ども」の問題とされ、保育サービスの拡充が図られました。90年代の後半からは「働き方」そのものが注目されるようになり、最近では働く人すべての生活と仕事の調和をどう支えるかが最大の課題となっています。

働きやすい職場づくりを

人口が減少し始めた日本で十分な労働力を確保するには、女性や高齢者の力が欠かせません。しかし、実際には第一子出産後に正社員として仕事を続けている女性は2割程度にとどまっています。女性が安心して仕事を続けるには、保育サービスの充実だけでは足りません。安心して子どもを預けられると同時に、子どもが小さいうちには短時間勤務ができるなど、それぞれの就労者の生活状況に合わせた働き方を選べる形が理想と言えるのではないのでしょうか。

企業にとってもメリットが

子育て支援に取り組むことは、企業にもプラスになります。お子さん連れでも利用しやすいお店を例にとってみましょう。お子さんのいるご家庭は子ども向けのサービスがあるかを気にしてお店選びをしています。私自身も母親になり、子どもを第一に考えるようになりました。「あのお店には授乳室があるから長い時間買い物ができる」「キッズスペースで子どもを遊ばせることができる」。こうした情報はメールやインターネットを通じて口コミで瞬時に広がります。多くの方が情報を共有してお店選びをするので、役立つサービスを提供している企業にとって大きなリターンを得るチャンスにもなるんです。

環境の整備は官民協働で

都心と比べ、八王子の企業は市内に住む従業員が多いという特徴があります。企業の取り組みが進めば市民にも大きなメリットが生まれるという事です。今後市の役割として、企業からの相談を受けたり、また、さらなる働きかけをしていくことが重要になっていくでしょう。身近な子育て支援を積み重ねる企業が増えれば、子育てを楽しいと感じる人も増えるはず。企業と行政が協力しあい、地道に良い環境をつくっていくことが大切だと思います。

役割を増す企業の子育て支援。 「子育ては楽しい」と感じる環境を



守泉理恵さん

長沼町在住・38歳。国立社会保障・人口問題研究所主任研究官として少子化問題を研究。市のこども政策推進協議会のアドバイザーも務める。昨年11月にお子さんを出産して現在は育児休業中。

授乳・おむつ替えスペースも

特に力を入れて整備したのが、授乳やおむつ替えができる「赤ちゃん・ふらっと」です。2台のおむつ替え台を置き、授乳室はカーテンで仕切って使えやすくなりました。また、お子さんが

親子で買い物を楽しめるお店をつくろうと、キッズスペースの設置やベビーカーの貸し出しなどのサービスを行っています。結婚や住宅購入などをきっかけに家具を買う方が多いので、家具店には子育て世代のお客様が多いんです。家族でゆつくりと家具を選んでもらうには、お子さんと一緒に快適に過ごせる設備やサービスが必要です。

今後も「利用しやすい」を追求

この10年ほどの間に、各企業の子育て支援サービスに対する意識は大きく変化しました。以前は授乳室などがあるお店はわずかでした。今は親子で楽しく利用できるお店にお客様が集まります。選ばれるお店であり続けるためには、子育てを応援するサービスの充実が欠かせません。これからも家族で楽しく買い物できるお店づくりを追求していきます。

選ばれるお店であるために



村内ファニチャーアクセス
OKAY八王子店・店長
小林尊司さん

CASE 3

親子で利用しやすいお店づくり

家具店・村内ファニチャーアクセスOKAY（オーケイ）八王子店では授乳・おむつ替えスペースなどを設け、親子でゆつくり買い物を楽しめるお店づくりを行っています。



お店にはキッズスペースも



授乳やおむつ替えのための「赤ちゃん・ふらっと」

募集中 子育て応援企業

市は随時、「子育て応援企業」として登録いただける会社や商店などを募集しています。登録後は、子育てにやさしく協力的な企業・商店として市のホームページや「子育てガイドブック」で紹介しします。また、シンボルマークの特製パナントを進呈するほか、求人広告や会社案内などにシンボルマークを活用できます。詳しくは子どものしあわせ課までお問い合わせください。



▲シンボルマークのパナント



▲このマークが目印

「赤ちゃん・ふらっと」現在、市内53か所に

授乳やおむつ替えのための施設「赤ちゃん・ふらっと」は公共施設や店舗など、市内53か所に設置されています。設置場所の情報は、(乳)医療証をお届けする際に同封している「赤ちゃんとお出かけ安心マップ」や市のホームページで提供しています。

整備費用を補助しています

赤ちゃん・ふらっとの設置費用を補助しています。補助額は設置に必要な費用の10分の9(上限は100万円)。申込期間は6月15日から7月15日まで。詳しくは子どものしあわせ課までお問い合わせください。

特集
子どものしあわせ課
FAX 620-7391
620-7391
620-7391

家具転倒防止器具を無料で配付



▲震災対策に器具の設置を

地震から身を守る家具転倒防止器具などを希望する世帯に無料で配付します。ご家庭の家具などにあわせて10種類の中から約1万5千円相当の器具を選んでいただき後日配送します。なお、以前申し込んだ方は申請できません。

対象 市内に住民・外国人登録のある方(店舗や事業所は対象外)

配付期間 6月1日～11月30日(先着順で配付予定数に達し次第、終了します)

高齢者世帯などには取り付けも

家具転倒防止器具の取り付けが困難な世帯には、取り付けの代行を行います(一部の器具を除く)。対象は次のいずれかに該当する世帯です。

▼65歳以上の方のみ ▼身体障害者手帳1・2級の方がいる
▼愛の手帳1・2度の方がいる ▼精神障害者保健福祉手帳1級の方がいる

申し込み・問い合わせ 家具転倒防止器具の配付と取り付け(1世帯1回)は市役所B階防災課、各事務所、市のホームページで配布する申請書に必要事項を記入して直接、または郵送で八王子市防災課(〒192-8501 ☎620-7207、FAX 626-1271)へ

生け垣づくりなどに補助金 防災にも有効です

生け垣づくりにかかる費用の一部を補助しています。生け垣はブロック塀に比べ地震に強く、防災の観点からも有効です。補助の対象は次のすべてに該当するものです。

▼新たに造る生け垣で、健全な樹木である
▼高さ0.9メートル以上で長さ2メートル以上 ▼幅4メートル以上の道路に隣接

また、今あるブロック塀やフェンスなどを取り壊す場合に、かかる費用の一部も補助します。補助額は生け垣造成と塀などの撤去にかかる費用の8割で、上限額は左表のとおりです。

申し込みは、工事をする前に市役所2階環境保全課、各事務所にある届出書に必要事項を記入し、現状の写真を持って直接、または郵送で八王子市役所環境保全課(〒192-8501、☎620-7268、FAX 626-4416)へ。

生け垣づくり補助額一覧

内 容	1mあたりの 上限額	交付額の上限
標準仕様(四つ目垣)の生け垣造成	10,000円	120,000円
標準仕様外の生け垣造成	5,000円	60,000円
既存塀などの撤去	3,000円	36,000円

住宅改修などに補助金

市は耐震化など、住宅の改修工事にかかる費用を一部補助する制度を開始します。助成の対象となる工事などは左表のとおり。申請の受け付けは予算額に達し次第、終了します。

対象 ▼市内に住宅を所有し居住している方(★印は、所有者から改修工事の承認を得られる方も) ▼市の指定する業者が行う工事であるなど

問い合わせ 住宅対策課(☎620-7260、FAX 626-3616)へ

※詳しくは市役所5階住宅対策課で配布するパンフレット、または市のホームページをご覧ください。また、申し込みは契約・施工業者による代行も可能です。

補助の対象となる改修工事など一覧

項目	対 象
高齢福祉	★加齢対応・バリアフリー化改修
耐震	木造住宅耐震改修(耐震診断必要) 木造住宅簡易耐震改修(耐震診断不要) ★耐震シェルター・防災ベッド設置
環境	省エネルギー化・長寿命化改修 太陽エネルギーなどの利用設備設置



▲太陽光パネルの設置にも補助



▲家屋の倒壊から身を守る耐震シェルター

市・都民税の納税通知書を発送

平成23年度の市・都民税の納税通知書を6月1日に発送します。ただし、年金から市・都民税を納めていただく方は6月13日に通知書を発送します。第1期の納期限は6月30日。期限内に納付をお願いします。

なお、市・都民税を給与から差し引く特別徴収の方には5月11日に勤務先に通知書を発送しています。問い合わせは住民税課(☎620・7219、FAX627・5918)へ。

日曜日に市税・国保税の納税相談・納付窓口

日時 6月5・12・19・26日、7月3・10・17・24・31日の午前8時30分～午後5時(受付は4時30分まで)

会場・問い合わせ 市税は市役所2階納税課(☎620・7224、FAX626・4640)、国保税は1階国民健康保険年金課(☎620・7237、FAX626・8421)へ

「市営住宅管理審議会」の市民委員を募集

対象 市営住宅の入居者、または市内在住で民間の事業者が運営する賃貸住宅、借家の居住者で20歳以上の方(市のほかの附属機関などの委員を除く)

任期 8月から2年間(会議は年2回程度開催)

募集人員・報酬 3名(選考)・1回12,000円

申し込み 「応募の動機と私の考える市営住宅のあり方」についての考え(800字以内)と住所・氏名・生年月日・性別・職業・電話番号を書いて、6月15日までに直接、市役所5階住宅対策課(☎620・7260・FAX626・3616)へ

ごみ袋の外袋に掲載する広告を募集



◀ 指定収集袋の外袋
各家庭で使用していただく、可燃ごみ・おむつの指定収集袋の外袋へ掲載する広告を募集します。申込期限は6月30日です。対象や広告料など、詳しくは市のホームページをご覧ください。問い合わせは、ごみ減量対策課(☎620・7256、FAX626・4506)へ

住宅改修などによる固定資産税の減額は申告を



▲バリアフリー改修も減額の対象

新築、または改修工事(一戸あたり工事費30万円以上)を行った住宅を対象に固定資産税を減額しています。対象となる工事は下記のとおりです。

新築工事は工事完了日から翌年1月までに、改修工事は工事完了日から3か月以内に申告を。なお、改修工事を予定している方は、事前に資産税課(☎620・7356、FAX627・5918)までお問い合わせください。

対象となる工事一覧

- ▶ 新築長期優良住宅
- ▶ バリアフリー改修
- ▶ 耐震改修
- ▶ 省エネ改修

輝く個店グループの募集

市は「輝く個店グループ支援事業」を行っています。この事業は意欲ある個店グループが行うさまざまな取り組みを支援することで、地域の商業を活力あるものにしていくためのものです。そこで、新規でこの事業に参加していただくグループを募集します。採用されたグループには取り組みにかかる経費の一部を補助します。申込方法など、詳しくは産業政策課(☎620・7252、FAX627・5951)までお問い合わせください。

シルバーふらっと相談室館ヶ丘を開設

5月31日に、高齢者の皆さんの在宅生活を支援するため、社会福祉士などの専門員が常駐する「シルバーふらっと相談室」を館ヶ丘団地に開設しました。これは都の「シルバー交番設置事業」を活用して整備するもの。地域包括支援センター高尾管内の一人暮らしの高齢者の安否確認や相談対応などを行います。

問い合わせはシルバーふらっと相談室館ヶ丘(☎665・3800、FAX665・3801)、または高齢者支援課(☎620・7294、FAX624・7720)へ。



親切の心と呼び掛け50年

身近な親切行為の表彰や、公共施設での傘の貸し出しなどを行っている「親切会」。今年は結成50周年を迎えます。11月に行われる「いちよう祭り」で、記念行事を行う予定です。

同会は「郷土を愛する心、他人を思いやる心」を育て、親切で明るいまちを築くため、親

切運動を推進する母体として結成されたもの。賛助会員の皆さんのご協力や親切募金により運営されています。賛助会員への加入は随時受け付けています。

親切な方や団体の推薦を

同会は、環境美化や社会福祉、隣人への徳行など、親切な行為をされた方を推薦いただき、毎年表彰しています。昨年4月から3月までに親切な行為を受けたり、見かけたりした方は、情報をお寄せください。推薦期限は6月30日です。

問い合わせ 八王子市親切会事務局
(協働推進課 ☎620・7401、
FAX 626・0253) へ



▲利用後の親切傘は市の施設などにご返却を

高齢者のボランティア活動を応援します

高齢者の社会参加を支援する「高齢者活動コーディネートセンター(センター元気)」。永年培ってきた貴重な経験や特技・技術を持った高齢者を趣味やレクリエーション活動などを行いたい地域の方や団体に紹介する施設です。センター元気で、常時、利用の申し込みと講師登録を受け付けています。

また、講師としてボランティア活動をされる方の技術力向上を図るため、講座を開講しています。講座内容や申込方法など、詳しくはセンター元気(月・水・金曜日のみ、☎FAX627・9179)または、高齢者支援課(☎620・7243、FAX624・7720)へお問い合わせください。

「景観計画(案)」にご意見を

6月15日から「景観計画(案)」に対する市民の皆さんからのご意見を募集します。この計画は、より良い景観づくりのための方針や、基準を定めるものです。

ご意見とその理由、住所(市内に在勤・在学の方は勤務先・学校名も)、氏名を書いて、7月14日(必着)までに直接、郵送、ファックス、またはEメールで八王子市役所5階市街地整備課(〒192-8501 ☎620・7267、FAX626・3616、Eメール b132000@city.hachioji.tokyo.jp)へ。

説明会を開催

「景観計画(案)」に関する説明会を下表のとおり行います。申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

説明会日程表

日時	会場
6月18日(土) 午前10時～11時30分	加住市民センター
6月18日(土) 午後2時～3時30分	川口市民センター
6月19日(日) 午後2時～3時30分	浅川市民センター
6月25日(土) 午前10時～11時30分	由木中央市民センター
6月25日(土) 午後2時～3時30分	北野市民センター
6月26日(日) 午後2時～3時30分	八王子労政会館(明神町三丁目)

「景観計画(案)」は、6月15日から市役所5階市街地整備課、各事務所・市民センター、市の4つの図書館と北野分室、市のホームページでご覧になれます。

男女共同参画センターの講座

申し込みは往復ハガキ、ファックス、Eメールに講座名と住所・氏名・年齢・電話番号、往復ハガキは返信面の宛名も書いて、6月15日(必着)までに男女共同参画センター(〒192-0082東町5-6 ☎648・2230、FAX644・3910、Eメールb050900@city.hachioji.tokyo.jp)へ。市のホームページからも申し込みができます。

▼パパが引き出す、赤ちゃんの笑顔～ベビーマッサージ初級編

対象 市内在住で2か月～1歳未満のお子さんとその父親、または両親

日時 7月2日(土) 午前10時～11時30分

会場 南大沢市民センター

定員・費用 15組(抽選)・400円



▲お子さんとのコミュニケーションにベビーマッサージを

▼おじいちゃんの孫育て講座～遊び方の実技

対象 市内在住でおおむね50歳以上の男性(初日は家族の参加も可)

日時 7月6日～8月3日の水曜日の午後1時30分～3時30分など(全5回)

会場 大和田市民センターなど

定員・費用 20名(抽選)・2,200円



▲ゲンジボタル

野外観察会

「ホタルのふしぎ、その生きる世界」

対象 市内在住・在勤・在学で小学生以上の方(小学生は保護者同伴で)
集合 6月24日(金) 午後5時45分に
殿入中央公園(解散は午後9時頃同所で)

定員 60名(抽選)

費用 100円

申し込み 往復ハガキ、ファックス、Eメールに「ホタル」と参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢、電話番号、往復ハガキは返信面の宛名も書いて、6月10日(消印有効)までにはちおうじ自然体験実行委員会事務局(〒192-8501生涯学習総務課内 ☎620・7334、FAX626・8554、Eメールb320100@city.hachioji.tokyo.jp)へ

生涯学習センターの講座・映画会

申し込み ②⑥は6月2日から電話で各センターへ。①③～⑤は往復ハガキに講座名と住所・氏名(ふりがな)・電話番号、返信面の宛名を書いて、6月16日(必着)までに各センターへ

講座一覧

講座名	日時	定員	費用	会場・問い合わせ
①はじめてのゆかたの着付け (対象は女性)	7月2日(土) 午後1時30分～4時	20名 (抽選)	200円	生涯学習センター(〒192-0082東町5-6 ☎648・2231、FAX648・2151)
②地震・あなたの家は安全ですか～耐震化対策講座	7月6日(水) 午後2時～3時30分	72名 (先着順)	無料	
③ドイツ事情と交流150年を迎えた日独関係	7月9日(土) 午後2～4時	72名 (抽選)	200円	
④スパイスとハーブで減塩料理に挑戦	7月10日(日) 午前10時～午後1時30分	24名 (抽選)	700円	
⑤地震災害を軽減する為(ため)に震災の教訓から学ぼう	6月30日(木) 午前10時～11時30分	60名 (抽選)	200円	生涯学習センター南大沢分館 (〒192-0364南大沢2-27 ☎679・2208、FAX679・2218)
⑥初沢城の謎	6月26日(日) 午後2～4時	50名 (先着順)	200円	生涯学習センター川口分館(☎654・8450、FAX654・8452)

映画会一覧(申し込みは不要、上映1時間前から整理券を配布)

作品名	日時	定員 (先着順)	費用	会場・問い合わせ
「ホーム・スイートホーム」	6月18日(土) 午前10時～11時55分、 午後2時～3時55分	各72名	無料	生涯学習センター(☎648・2231、 FAX648・2151)
「イヌワシ 風の砦(とりで)」 「朱鷺(とき)」	6月11日(土) 午前10時～11時35分、 午後2時～3時35分	各70名	無料	生涯学習センター川口分館(☎ 654・8450、FAX654・8452)



募集

■郷土資料館の嘱託員(学芸員)

対象 大学で日本近世史の専門課程を修了し、普通自動車運転免許をお持ちの方 **任用期間** 8月1日～来年3月31日(変更あり) **勤務時間** 1日7.5時間(週4日。土日曜日、祝休日勤務あり) **募集人員** 1名(選考) **報酬** 約20万円 **申し込み** 研究論文などの目録、履歴書、小論文「江戸時代の八王子と博物館」(2千字以内)を持って、6月15日までに直接、郷土資料館(☎62228939)

■屋内ミニフリーマーケットの出店者

対象 市内在住の個人、またはグループ(販売を職業としている方を除く) **日時** 毎週土・日曜日、祝日の午前10時～午後3時 **会場** あつたかホール **募集区画** 各10区画(先着順) **費用** 500円 **申し込み** 直接、または電話であつたかホール(☎6450025)

■環境川柳コンテストの作品対象

市内在住・在勤の方 テー

マ 環境に関して、日頃感じていること、思っていること **申し込み** 作品(1人2点まで)の裏に、住所、氏名、電話番号を書いて、6月30日(必着)までに直接、または郵送であつたかホール(〒1920906北野町5963 ☎6450025)

けんこう・福祉

■7月の歯周疾患検診

対象 市内在住で4月～来年3月に40・45・50・55・60・65・70歳になる、または71歳以上で市の検診を二度も受診していない方(勤務先などで受診できる方を除く) **内容** 歯と歯ぐきの検査、治療は行いません **期間** 7月中 **会場** 市指定の歯科医院 **費用** 500円(70歳以上、生活保護を受けている、または平成22年度市民税非課税世帯の方は無料) **申し込み** ハガキ、または封書(1人1枚)に「歯周」と住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を書いて、6月15日(必着)までに八王子市役所地域医療推進課(〒1928501 ☎6207428) ※申込結果は6月27日頃郵送します。

■7月の胃がん検診

対象 市内在住で昭和47年3月31日までに生まれ、次に該当しない方
▼1月以降に胃部X線検査を受けた
▼妊娠中かその可能性がある
▼勤務先などで受診できる
▼胃、または十二指腸の手術を受けたか、

現在治療中 ▼検診台の上で自力で姿勢を変えられない ※バリウムを使ったX線検査を行います。以前にじんましんなどが出た方はご遠慮ください。治療中の病気がある方は主治医に相談を。

7月の胃がん検診日程表

会場	期日
由木中央市民センター	5・7・14・20日
元八王子事務所	5・12・26日
北野事務所	6・12・20・22・26日
大和田市民センター	6・28日
中野市民センター	7・27日
加住市民センター	8日
横山事務所	8・13・22日
浅川市民センター	13日
台町市民センター	14・19日
横山南市民センター	15・19日
由木東市民センター	15・21日
石川市民センター	21日
川口事務所	25日
由井事務所	25日
大横保健福祉センター(東側棟)	27日
恩方市民センター	28日

※会場・期日ごとの定員は48名(先着順)です。

現在治療中 ▼検診台の上で自力で姿勢を変えられない ※バリウムを使ったX線検査を行います。以前にじんましんなどが出た方はご遠慮ください。治療中の病気がある方は主治医に相談を。

会場・期日 右表のとおり **時間** 午前中 **費用** 500円(70歳以上、生活保護を受けている、平成22年度市民税非課税世帯の方は無料) **申し込み** ハガキ、または封書(1人1枚)に「胃がん」と希望会場名・期日(第5希望まで)・住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号を書いて、6月10日(必着)までに八王子市役所地域医療推進課(〒1928501 ☎6207428) ※申込結果は6月27日頃郵送します。

■18～39歳の健康診査

対象 市内在住で昭和47年4月1日～平成6年3月31日に生まれた方(勤務先などで受診できる方を除く) **内容** 尿検査・血液検査など(胸部X線検査は行いません) **期間** 7月1日～来年1月31日

健康診査データ改善相談
対象 市内在住で血糖値・コレステ

会場 市指定の医療機関 **費用** 2千円(生活保護を受けている、または平成22年度市民税非課税世帯の方は無料) **申し込み** ハガキ、または封書(1人1枚)に「18～39歳の健康診査」と住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号を書いて、八王子市役所地域医療推進課(〒1928501 ☎6207428) ※申込結果は申し込み後、1か月以内に郵送します。

結核健康診断(胸部X線検査)
対象 市内在住で昭和22年3月31日までに生まれた方(ほかの健診で胸部X線検査を受けた方を除く) **期間** 7月1日～8月31日 **会場** 市指定の医療機関 **費用** 無料 **申し込み** ハガキ、または封書(1人1枚)に「結核」と住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号を書いて、6月10日(必着)までに八王子市役所地域医療推進課(〒1928501 ☎6207428) ※申込結果は6月27日頃郵送します。

健康診査データ改善相談
対象 市内在住で血糖値・コレステ

ル中性脂肪・血圧が気になる方、またはその家族 **日時** 6月15～30日の午前9時30分～午後3時30分(土・日曜日を除く。1人50分程度) **会場** 保健センター(平岡町 ☎6259128)、東浅川保健福祉センター(☎6671331)、南大沢保健福祉センター(☎6792205) **費用** 無料 **申し込み** 6月2日から電話で各センターへ ※特定保健指導対象の方は各医療保険者に相談を。

■機能回復訓練

対象 市内在住で、脳血管障害などによる後遺症でリハビリが必要な方(ほかの機関で訓練を受けている方を除く) **日時** 月・水曜日の午前10時～正午、午後1～4時 **会場** 心身障害者福祉センター **定員** 各若干名(先着順) **費用** 無料 **申し込み** 電話で心身障害者福祉センター(☎6245850)

■パソコン講習会(知的障害者向け)

対象 市内在住・在勤・在学の方(介助者の同席可) **内容** 基本的なパソコンの利用方法など **日時** 7月16・23・30日、8月6日の午前10時～正午(全4回) **会場** 心身障害者福祉センター **定員** 5名(抽選) **費用** 600円 **申し込み** 往復ハガキに「パソコン」と住所・氏名(ふりがな)・障害名(等級)・電話番号、返信面の宛名を書いて、7月1日(必着)までに八王子市心身障害者福祉センター(〒1930931台町2-7-22 ☎6245850)

1台町2-7-22 ☎6245850)

■南大沢保健福祉センターの催し
▼いきいき健康チャレンジ〜高齢者
体力測定会

対象 市内在住で65歳以上の方
(介護保険認定者を除く)

日時 6月15日(水)午後1時30分～
3時30分 費用 無料

▼トリム体操教室

対象 市内在住で60歳以上の方、
または障害のある方 日時 6
月23日(木)午後1時30分～3時30
分 費用 1回100円

会場 南大沢保健福祉センター 定
員 各20名(先着順) 申し込み 6
月2日から電話で南大沢保健福祉
センター(☎679・2205)

■障害者授産施設の作品展示と即
売会

日時 6月3～17日の午前9時～
午後4時30分(7・14日を除く)。17

日は3時まで) 会場 心身障害
者福祉センター(☎624・5850)

子育て・教育

■乳幼児健診

3～4か月・1歳6か月・3歳児
健診について、該当するお子さんの
保護者に健診通知を郵送しまし
た。該当する方で通知が届かない場
合は、保健センター(☎625・912
8)へご連絡を。 対象 3～4
か月児健診：平成23年2月生まれ
のお子さん ▼1歳6か月児健診
：平成21年11月生まれのお子さん
▼3歳児健診：平成20年5月生ま
れのお子さん ※1歳6か月児健
診を未受診の方は2歳前まで、3歳
児健診未受診の方は4歳前まで受
けられます。

■結核(BCG)予防接種

平成23年4月生まれのお子さん
の保護者には、今月上旬までに予診
票と日程表を郵送します。予診票
などが届かない場合は、保健センター
(☎625・9128)へご連絡を。

■パパママクラス

対象 市内在住の妊婦とその家族
内容 にもく浴実習、妊婦体験など
日時 6月18日(土)午後1～4時
会場 保健センター(平岡町) 定
員 36組(抽選) 費用 無料 申
し込み 往復ハガキ(1家族1枚)に
「パパママ」と住所・参加者全員の氏
名・妊婦との続柄・出産予定日・電話
番号・返信面の宛名を書いて、6月7
日(必着)までに八王子市保健センタ
ー(〒192-0061平岡町18-3 ☎62
5・9128) ※平日に開催するク
ラスもあります。平日クラスの申し

込みは電話で随時受け付けていま
す。ただし、平日休日合わせて1家
族1回のみの受講になります。

■(乳)子医療証や児童手当の現
況届の提出を忘れずに

6月下旬までに対象の方に現況
届を発送します。届出がないと医
療証が使用できなくなったり、手当
の支給を停止したりすることがあ
ります。問い合わせは子育て支援課
(☎620・7368)へ。

■子ども手当は9月分まで引き続
き支給

子ども手当は、9月分まで引き
続き支給されることになりました。
これまで受給していた方は、新たな
手続きは不要です。問い合わせは子
育て支援課(☎620・7368)へ。

■ひとり親ホームヘルプサービ
スのご利用を

市は、義務教育修了前のお子さん
がいるひとり親家庭が、就労修学
などの理由で家事などの日常生活
に困りの場合に、ホームヘルパーを
派遣しています。対象はひとり親家
庭になってから2年以内、または小
学3年生以下のお子さんがあるひと
り親家庭などです。内容など、詳し
くは子育て支援課(☎620・736
8)までお問い合わせください。

■教科書展示会

平成24年度から使用する市立中
学校の教科書の採択にあたり、見本
本の展示会を開催します。
日時 6月3日～7月6日の午前
9時～午後5時(土日曜日を除く)

会場 教育センター(☎664・11
35)

環境まちづくり

■光化学スモッグにご注意を

これからの季節、光化学スモッ
グが発生しやすくなります。注意
報などが発令されたときは、なる
べく屋内に入りましょう。屋外で
目やのどに痛みなどを感じたら、
目洗いやうがいを行ってください
。症状が改善しなければ、最寄
りの医療機関で受診し、保健所保
健対策課(☎645・5111)に
ご連絡を。また、注意報などの情
報は市のホームページ(光化
学スモッグのホームページ(<http://www.ox.kankyo.metro.tokyo.jp/smog.htm>))、テレフォンサービ
ス(☎03・5320・7800)
で確認してください。

なお、都環境局ではメール配信サ
ービスも行っており、携帯電話から
も登録ができます(<http://www.ox.kankyo.metro.tokyo.jp/mail.php>)。問い合わせは環境保全課(☎
620・7265)へ。

■ハチの巣の駆除は小まめに

ハチの活動が活発になる時季で
す。巣に気付いたら、早めに駆除し
ましょう。市では専門業者(有償)
の紹介や、駆除用の防護服の貸し
出しを行っています。問い合わせ
は環境保全課(☎620・721
7)へ。



▲市長を前に真剣なまなざしで会議本番に望む
子どもたち(昨年の子どもミーティングで)

子どもミーティングの参加者を募集

子どもの視点で、本市のまちづくり
について提案を行っていただく「はちおう
じ子どもミーティング」。今回は、「浅川
って知ってる？」をテーマに開催します。

対象 市内在住・在学の小学5年生～中学3
年生

期間 7～8月(全4回)

募集人員 25名程度(選考)

申し込み ハガキ、またはファックスに「こんな
浅川で遊びたい」など浅川について思うこ
とと、住所・氏名・学校名・学年・電話番号を
書いて、6月22日(必着)までに八王子市役
所子どものしあわせ課(〒192-8501 ☎620・
7391、FAX627・7776)へ

環境・まちづくり

都営長房第2回地跡地内の都市計画案の縦覧

内容 新長房住宅団地の住宅施設の廃止と新長房地区計画の決定案
縦覧期間 6月6～20日
縦覧場所・意見書の提出 市役所6階都市計画室(☎6207258)

講座・教室

アクティブ市民塾「障害者の自立をサポートする方法」

内容 障害者が自立するための支援を行っている団体と自立支援の手法資格の紹介
日時 6月25日(土)午前10時30分～12時30分
会場 市民活動支援センター 定員 30名(先着順) 費用 無料
申し込み 電話で市民活動支援センター(☎6461577)

労働セミナー「今だからこそ、仕事と家庭を見つめ直そう」

対象 企業経営者、または人事業務担当者
日時 6月15日(水)午後1時15分～4時45分
会場 八王子労働会館(明神町三丁目) 定員 60名(先着順) 費用 無料
申し込み 6月2日から電話で子どものしあわせ課(☎6207391)

初心者のための煎茶道教室「テーブル席で楽しむ煎茶道」

日時 7～9月の毎月第1・3金曜日

日の午前10時～12時30分、午後2時～4時30分(全6回) 会場 ちようホール 定員 各15名(抽選)
費用 9千円 申し込み 往復ハガキに「煎茶道」と希望の間住所・氏名(ふりがな)・年齢電話番号、返信面の宛名を書いて、6月18日(必着)までに学園都市文化ふれあい財団(〒1920066本町24-1 ☎6213001)

催し

マンション管理組合交流会

対象 市内の分譲マンションの居住者、または管理組合の方
テーマ 駐車場問題
日時 6月5日(日)午後2時45分～4時30分
会場 学園都市センター(八王子スクエアビル内) 定員 40名(先着順) 費用 無料 申し込み 6月1日から電話でマンション管理組合連絡会(市住宅・都市整備公社 ☎6447611)

道の駅八王子滝山の催し

八王子産トマトの販売
日時 6月5日(日)午前9時～午後3時(無くなり次第終了)

道の駅交流イベント

内容 道の駅マリンドリーム能生(新潟県糸魚川市)との交流でカーニなどを販売
日時 6月11・12日の午前9時～午後5時
会場 道の駅八王子滝山(☎6961201) 申し込み 不要、直接会場へ

救急診療

- 毎日の午後8時～11時
夜間救急診療所(小児科・内科)
☎625-9910 台町4-33-13
小児・障害メディカルセンター内
- 毎日の午後5時～翌朝
南多摩病院(小児科)
☎663-0111 散田町3-10-1
- 奇数日の午後11時～翌朝
東海大学八王子病院(小児科)
☎639-1111 石川町1838
- 偶数日の午後11時～翌朝
東京医大八王子医療センター(小児科)
☎665-5611 館町1163

- 症状が重く、特に緊急を要する場合
- 奇数日の通常診療終了～翌朝
(日曜・祝日は午前8時30分～翌朝)
東海大学八王子病院(小児科)
☎639-1111 石川町1838
 - 偶数日の通常診療終了～翌朝
(日曜・祝日は午前9時～翌朝)
東京医大八王子医療センター(小児科)
☎665-5611 館町1163

救急車を呼ぶべきか迷ったら
消防庁救急相談センター(24時間)
☎#7119または☎042-521-2323

救急病院の案内(24時間)
● 消防庁救急相談センター
☎042-521-2323

- 八王子消防署
☎625-0119
- 東京都保健医療情報センター
☎03-5272-0303

休日歯科応急診療所(午前9時～午後4時)
☎622-7026 台町4-33-13
小児・障害メディカルセンター内

6月1日から夜間救急診療所と休日歯科応急診療所は、小児・障害メディカルセンターへ移転します

▼休日耳鼻咽喉科当番医

12日(午前9時～午後5時)

堀医院
長沼町202-7 ☎635-9727

▼休日産婦人科当番医

午前9時～午後5時

米山産婦人科病院
新町 2-12 ☎642-5225

小児・障害 メディカルセンター

台町 4-33-13

▼休日救急診療の内科・外科・小児科

12日(午前9時～午後5時)

中村医院
めじろ台1-18-4
☎661-5191

内科・循環器内科
クリニック高田
別所2-2-1クレヴィア京王
堀之内パークランドⅡ1階
☎670-2039

仁和会クリニック大和田
大和田町6-3-28アクシア
八王子ビュアマークス1階
☎631-8751

みなみ野外科・整形外科
西片倉3-1-21 (内) (外)
みなみ野クリニックセンター2-1
☎632-5855 片倉高校前

5日(午前9時～午後5時)

大熊内科クリニック
千人町2-19-15 (内) (児)
長塚ビル3階
☎667-3488

おおぬき内科クリニック
堀之内2-6-5 (内) (児)
☎678-2771

八王子クリニック (外)
横山町11-5
斗南堂ビル4階
☎643-3717

加地医院 (内) (児)
大塚寺町137
☎651-5341

※休日当番医は市のホームページでもご確認いただけます。

■長池里山クラブ「田植え」

日時 6月11日(土)午前10時～午後3時
会場 長池公園 費用 200円(小学生・高校生は100円、未就学のお子さんは無料)
持ち物 帽子、軍手、タオル、腕、弁当、カット野菜など
申し込み 不要、直接会場へ
問い合わせ 長池公園自然館 ☎678・4616

※小学生以下のお子さんは保護者の同伴が必要です。
■世界のひとふれあいタイム「ガーナのお話」
日時 6月19日(日)午後1時30分～3時30分
会場 国際交流コーナー(八王子スクエアビル11階) 定員 40名(先着順) 費用 無料
申し込み 不要、直接会場へ
問い合わせ 八王子国際協会 ☎642・7091

スポーツ

■市民体力テスト

対象 小学4年生以上の方
内容 握力、反復横跳びなど
日時 6月15日(水)午前9時30分～午後2時
会場 市民体育館 ☎625・2305
費用 無料
持ち物 室内用運動靴、タオルなど
申し込み 不要、直接会場へ

■キネシオテーピング教室

対象 高校生以上の方
日時 7月23日(土)午後3～5時
会場 上柚木公園陸上競技場
定員 20名(抽選) 費用 500円
申し込み 往復ハガキに「キネシオ」

と住所氏名年齢電話番号、返信用の宛名を書いて、7月1日(必着)までに上柚木公園陸上競技場(〒192-0373 上柚木2-40-1) ☎6750227

■6月の市民体育館の一般利用時間変更

卓球: 15日(水)午後3～6時

その他

■生涯学習センター図書館の臨時休館

生涯学習センター図書館 ☎6482233 は、図書などの点検のため6月7日から14日まで休館します。この期間中の図書・雑誌の返却は、ブックポストをご利用ください。なお、CDやビデオ、DVDは壊れやすいので、ほかの3つの図書館と北野分室、または6月15日以降に直接カウンターへお返しください。

■浅川市民センターの臨時休館

浅川市民センター ☎666・4700 は、改修工事のため8月15日から12月28日まで休館します。この期間中、施設利用の申し込みは、浅川事務所で受け付けます。臨時窓口の開設は、11月7日から12月28日の午前9時から午後4時(土日曜日、祝日を除く)までです。

被災地から避難している方も図書館を利用できます

利用方法など、詳しくは電話で中央図書館 ☎664・4332 1)までお問い合わせください。

まちの話題



WATCHING HACHIOJI
ウォッチング

はちおうじ

オリンパスホールで西本智実さんが指揮

5月4日、オリンパスホール八王子で世界的指揮者・西本智実さんによる開館・東日本大震災被災地支援コンサートをオリンパス(株)の特別協賛で開催。迫力ある演奏で満員の聴衆を魅了しました。コンサート終了後には、西本さん自ら被災地支援の募金の呼び掛けも行いました。



フェアトレードカフェが新規オープン

八王子学生委員会が市民ボランティアと協働で運営するフェアトレードカフェ「MARCHE(マーチェ)」が5月8日に新規オープンしました。発展途上国の皆さんが製作した雑貨を販売するほか、コーヒーなども提供します。店長の創価大3年生・大宮葵さん(写真左)は「途上国の貧困解消などにつながるフェアトレードを、より多くの皆さんに知ってもらいたいです」と力強く話してくれました。

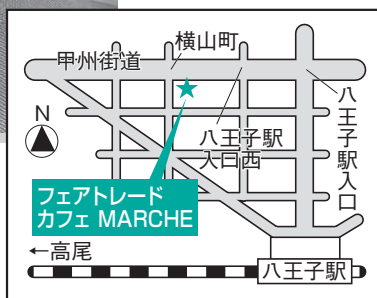


フェアトレードカフェ MARCHE

住所 横山町6-8

営業日 火・木・土・日曜日の午前11時～午後8時(火・木曜日は5時まで)

問い合わせ 大学コンソーシアム八王子 ☎646・5740



6月相談カレンダー

※印は祝・休日を除きます。定員がある相談もあります。

相談名		日時	会場・問い合わせ	相談名	日時	会場・問い合わせ
人権		10日午後1～3時	市役所総務課 ☎620・7201予約は電話で	就職などの心の悩み相談	毎週水・金曜日の午後2～4時(第5週は休み)	八王子しごと情報館 ☎656・4788 予約は電話で
女性福祉		※月～金曜日の午前9時～正午、午後1～4時	市役所生活福祉課 ☎620・7443予約は電話で	高齢者総合	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	市役所高齢者支援課 ☎620・7420
女性のための	相談	※木曜日の午後1～4時	クリエイイトホール8階 男女共同参画センター ☎648・2234予約は電話で 同センターでは、女性を対象とした一般的な相談もお受けしています(午前9時～午後5時)	成年後見制度・権利擁護	※月～土曜日の午前9時～午後5時30分	市内12か所の地域包括支援センター
	カウンセリング	※水・土曜日の午前9時～正午、13日午後1～4時		ひとり親家庭	14・28日の午後2～4時	市役所内社会福祉協議会 ☎620・7365 予約は電話で
	弁護士相談	18日午後2～5時		専門家による子育て相談	※①月～金曜日の午前9時～正午、午後1～4時、②10日午後2～4時	①市役所子育て支援課、②八王子駅南口総合事務所 予約は電話で子育て支援課☎620・7362へ。 ②は6日午前9時から受け付け。先着3名
法律		※①月・水・木・金曜日の午後1時10分～4時10分、②火・木曜日の午後1時30分～4時30分、③3・17日の午後1時30分～4時30分	①市役所暮らしの安全安心課、②八王子駅南口総合事務所、③南大沢事務所 予約は月曜日(祝・休日の場合は前週の金曜日)の午前9時30分から電話で暮らしの安全安心課☎620・7227へ。各先着6名	子ども家庭総合	毎週日曜日の午前11時～正午(1週目…歯科医師、2週目…薬剤師、3週目…小児科医師、4週目…栄養士)	クリエイイトホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225 日時が変更になる場合があります
司法書士法律		24日午後1時～3時30分	市役所暮らしの安全安心課☎620・7227へ 予約は当日午前9時30分から電話で(行政は不要)。各先着5名	総合教育相談室	午前9時～午後5時45分(日曜日、祝・休日は5時まで。第1火曜日を除く)	クリエイイトホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225
不動産		7・21・28日の午後1時～3時30分		子ども電話相談	※月～土曜日の午前9時～午後5時	市内5か所の地域子ども家庭支援センター
登記		14日午後1時～3時30分		あなたの相談室	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター ☎664・6949
税金		1日午後1時～3時30分		歯の健康相談	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター☎664・3665(子ども専用)
相続・遺言等暮らしの事務		8・15・22日の午後1時～3時30分		保健・栄養相談	※火・木・金曜日の午前10時～午後3時	市役所検査棟1階相談室 ☎621・5657 面談の予約は電話で
年金・雇用保険労働条件		10日午後1時～3時30分		こころの健康相談	※月～金曜日の午前9時～午後5時	保健所保健対策課 ☎645・5111
交通事故		※木曜日の午後1時20分～4時30分		HIVに関する相談・抗体検査	※水曜日の午後1時30分～4時30分	保健センター☎625・9128 予約は電話で
行政		10日午後1～3時		保健・栄養相談	※月～金曜日の午前9時30分～11時30分	保健センター☎625・9128 予約は2日から電話で
消費生活相談		※月～土曜日の午前9時～午後4時30分	消費生活センター ☎631・5455	歯の健康相談	8日午前9～11時	東浅川保健福祉センター ☎667・1331、FAX667・7829 予約は電話、またはファックスで
弁護士による消費生活相談		14・24日の午後1時30分～4時30分	消費生活センター ☎631・5455予約は電話で	保健福祉・栄養	午前9時～午後4時(第2月曜日を除く)	南大沢保健福祉センター ☎679・2205、FAX679・2214 予約は電話、またはファックスで
外国人の生活相談	生活相談	※月～土曜日の午前10時～午後5時	八王子スクエアビル11階八王子国際協会☎642・7091	理学療法士による健康相談	9・23日午前9時～11時30分(65歳以上の方)	
	行政書士相談	11日午後2～5時		保健福祉・栄養	※月～土曜日の午前9時～午後4時	
団塊・シニア世代の地域参加支援		※月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分	市役所協働推進課(支援デスク)☎627・0802	理学療法士による健康相談	14日午後1時15分～4時10分(65歳以上の方)	
住まいのなんでも相談		20～24日の午前9時～午後4時	市役所1階市民ロビー・住宅対策課☎620・7260			

八王子テレメディア「市民の広場」番組表

放送時間 日曜日…午前9時・正午・午後10時～
金曜日…午前11時15分～
土曜日…午前9時・正午・午後9時～

放送日	番組名	放送日	番組名
6月5・11日	歴史を訪ねる散策路2(再放送)	6月19・24・25日	ガサガサ探検隊(再放送)
6月12・17・18日	ご利用ください。地域包括支援センター(再放送)	6月26日、7月1・2日	プラスチック資源化センター～豊かな自然環境との共存に向けて(再放送)

※7月2日の放送時間は午前9時30分～、正午～、午後10時～となります。

ひろば

官公署・市民団体のお知らせ

この欄は、官公署や市民の皆さんのコミュニティ活動の催しなどを紹介しています。内容の確認などは直接、各団体へ。政治・宗教・営利行為に関するものは掲載しません。掲載の申し込みは市役所4階、クリエイティブホール1階、各市民センター、市のホームページで配布する申込用紙に書いて、掲載希望号の35日前まで(会員登録は掲載希望号の指定はできません)に、八王子市役所4階広聴広報室(広報担当☎192-8501 ☎620-7228、FAX626-3858)へ。なお先着順で掲載し、掲載する方のみ連絡します。【対】=対象、【内】=内容、【期】=期日、【時】=時間、【日】=日時、【集】=集合、【会】=会場、【定】=定員、【費】=費用(掲載なしは無料)、【申】=申し込み、【問】=問い合わせ

官公署など

★平成23年度の年金額が決定
平成23年度の国民年金などの額が決定しました。【問】八王子年金事務所 ☎626-3511
★ピーボくんファミリーコンサート 【日】7月24日午後2時～4時
【会】オリンパスホール八王子 【定】抽選1,500名 【申込期限】6月17日
【問】警視庁音楽隊 ☎03-3581-4321
★エコ検定受験対策セミナー
【日】7月2・9日の午前9時30分～午後4時30分 【会】西武信用金庫八王子支店(八日町) 【定】先着40名
【費】10,000円(大学生以下の方は6,000円) 【申込期限】6月24日 【問】八王子商工会議所 ☎623-6311

市民団体など

●関連団体の催し
★市民企画事業「滝山ホタルエンジャー」 【内】川遊び・水質調査など
【対】小学3年生以下のお子さんとその保護者 【日】6月19日午前10時～午後2時30分 【会】子どもキャンプ

場(上壱分方町) 【定】先着20名
【費】1組2,000円 【申】電話で滝山ネイチャークラブ・堀岡 ☎652-9265
●そのほかの団体の催し
★森林講座「暮らしに関わってきた身近な森林の今」 【日】6月24日午後1時15分～3時 【定】抽選45名
【費】300円(小学生～高校生は50円) 【申込期限】6月10日 【会・問】多摩森林科学園(甘里町) ☎661-1121
★考える楽しみいっぱい講座
【日】6月17日午後1時～4時30分 【会】八王子労政会館(明神町三丁目) 【定】先着20名 【費】1,300円
【申】電話で八王子アイディア発明研究会・渡辺 ☎090-4934-8707
★女性同志で踊る社交ダンス講習会 【対】初心者 【日】6月21・28日、7月5日の午前9時30分～11時 【会】学園都市センター(八王子スクエアビル内) 【定】先着20名 【費】1,500円
【申】電話でライラック・清水 ☎661-7210
★水彩画展 【日】6月15～20日の午前10時～午後5時(16日は除く。20日

は3時まで) 【会】中央図書館 【問】彩友クラブ・福田 ☎661-1257
★太極拳講習会 【対】60歳以上の初心者 【日】6月9・16・23日の午前10時30分～11時50分 【会】大和田市民センター 【定】先着20名
【費】300円 【申】電話で太極拳・斉藤 ☎691-0672
★オーケストラ演奏会 【日】6月26日午後2～4時 【会】いちょうホール 【定】先着800名 【問】新八王子ウィンドオーケストラ・隅田 ☎090-6507-3793
★オペラ「ラ・チェネレントラ」 【対】小学生以上の方 【日】7月10日午後5～8時 【会】いちょうホール 【定】先着700名 【費】5,000円
【問】オペラリリカ八王子・金子 ☎636-4254
★フリーマーケット ▶【日】6月6～10日の午前10時～午後3時 【会・問】リサイクルわかくさ(日吉町) ☎624-9671 ▶【日】6月19日午前10時～午後3時 【会】南大沢中郷公園 【問】リサイクル運動友の会・小暮 ☎090-3222-5060

車は意外と早く接近 横断歩道を利用して



問い合わせ
八王子・高尾・南大沢警察署
☎645-0110(代表)

◆「車は遠くに見えるからまだ間に合う」は危険
「車は遠くに見えるから、まだ間に合う」と考えて、横断するのは最も危険な行為。車は、思ったより早く進行してくるんだ。遠回りでも面倒がらずに、必ず横断歩道を使ってね。また、信号が変わり始めたら、次の青まで待つて、ゆっくり渡れば安全だよ。
◆暗い道では光って知らせる反射材の着用を
夜間は視力が低下して、視野が狭くなるんだ。だから、歩行者から車が見えても、運転者からは歩行者が見えにくいんだ。白などの明るい色の服装や光で反射する反射材を着用して、運転者からも見えるよう、配慮することも大切だよ。

5月20日現在、市内で発生した死亡事故はすでに5件。昨年の同時期は死亡事故が2件だったから、3件も増えてしまったんだ。被害者はすべて高齢者。原因は、信号無視や横断禁止場所での横断など。また、早朝や夜間など、見通しが悪い暗い時間帯の事故が多いんだよ。



ピーボくんの安全・安心アドバイス
「まだ間に合う」は「もう危険」

次号・6月15日発行の 広報はちおうじ は…

“徹底節電”で夏を乗り切る、サイエンスドーム八王子の催し、ガサガサ探検隊の参加者を募集 など

なお一層の節電徹底を

夏の電力不足を乗り切るために



八王子市長
黒須 隆一

る日も。ここで施設利用を戻すことは「計画停電」再開につながりかねないとの強い思いから、引き続き利用者の皆様のご理解をお願いしてきました次第です。

今春の「計画停電」は、市民生活や企業活動に大きな混乱をもたらした。特に病院や医療機器を使用しているご家庭にとつては、生命の危機に瀕する事態となりました。それだけに、今後の停電は、何としても避けなければなりません。

本市では、東日本大震災の直後から、市民の皆様に節電の徹底を呼び掛けるとともに、市の施設においても、率先して節電に努めてきました。保育園や下水処理場など大幅な節電が難しい施設があるなか、市民センターなどを利用される方々のご理解により、4月分の市施設の平均電力使用量は、前年同月比12.7%減という節電効果を挙げることでできました。

3月14日から開始された「計画停電」は、幸い4月8日に原則中止へ。ただし、これも電力供給量が十分に回復したわけではなく、家庭や企業の節電努力により電力消費量を削減できたことが最大の要因です。

危機感を共有し停電阻止へ

市に対しては、計画停電の中止以降、体育施設等の夜間利用再開を求める声が寄せられていました。しかし、5月に入ってから東電管内の電気使用量が供給量の90%を超え

た。ただ、万が一にも電力需要が供給量を上回るような事態になれば、突然の大規模停電（ブラックアウト）の可能性も否定できず、想像しただけで背筋が凍る思いです。15%削減は一般家庭にも求められており、「国民運動」として取り組みなければ解決できません。お互いに危機感を共有して、各ご家庭でも可能な限りの節電に努め、断固「停電」を阻止しましょう。

市の主な施設・窓口の開館状況

6月以降、引き続き節電のため市の施設の開館は変則的に行います。開館日・時間などは、各施設にお問い合わせください。なお、開館情報は順次市のホームページでお知らせするほか、本紙6月15日号に開館カレンダーを折り込みますので、ご活用ください。

主な施設の開館状況一覧

施設名	問い合わせ先	開館状況など
市役所本庁舎	市役所代表(☎626・3111)	引き続き夜間の窓口業務は当面中止
各事務所	市民総務課(☎620・7231)	
各市民センター	学園都市文化ふれあい財団(☎648・1531)	●休館日…輪番休館などにより、休館日を増やします ●夜間開館…一律閉館していましたが、6月からは部分的に開館します ●プール…日中のみ営業します
各生涯学習センター	生涯学習センター(☎648・2231)	
市の4つの図書館と北野分室	中央図書館(☎664・4321)	
市民・甲の原体育館	市民体育館(☎625・2305)	
各保健福祉センター	大横保健福祉センター(☎625・6501)	
あったかホール	あったかホール(☎656・4126)	月曜を除き日中のプール・浴室の営業を再開

この他にも変則的に休館や業務時間を変更している施設があります。ご利用前にお問い合わせいただくなど、皆様のご協力をお願いします。

来年開催を予定していた「第3回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール in 八王子」は、東日本大震災の影響で延期することとなりました。問い合わせは同実行委員会(☎631・0705、FAX621・3011)へ。

本紙は毎月1日と15日に発行しています。

■発行

八王子市
(〒192-8501 元本郷町三丁目24番1号)

■編集

広聴広報室(広報担当)
☎620・7228、FAX626・3858

■各ご家庭への配布

八王子市シルバー人材センター
☎626・1274、FAX626・5159

世帯と人口(平成23年5月1日現在)

	住民基本台帳	前月比
世帯数	246,802	+1,091
人口(男)	279,399	+569
(女)	275,217	+259
計	554,616	+828
	外国人登録	
人口(男)	4,029	+22
(女)	5,179	+33
計	9,208	+55

■市政へのご意見・ご提案

広聴広報室(広聴担当)
☎620・7411、FAX620・7322

■市の防災気象情報はホームページからご覧になれます。



市徽章…大正6年、市制施行を記念して、制定したものです。